

マンション耐震セミナー

東京都・建築技術支援協会(サーツ)共催

昭和56年以前の旧耐震基準で建築されたマンションは、耐震性能が不足している可能性があります。大地震に備え、まずは耐震診断を行い、マンションの耐震性能について正しく理解することが重要です。耐震診断の必要性等について、専門家を講師として招きセミナーを開催いたします。



日時 平成29年9月9日(土) 14:00~17:00

※ 建築技術支援協会(サーツ)による個別相談会(無料)を実施します。
(13:00~14:00、講演時間中も対応可能です。/要事前申込)

場所 都議会議事堂1階「都民ホール」(新宿区西新宿2-8-1)

対象 マンション管理組合、区分所有者、マンション管理会社等

定員 250名(要予約、先着順)

参加費 無料

概要 (1)熊本地震などに学ぶ! 大地震への備え

- ・熊本地震や関東大震災などの最新の分析
- ・大地震への備え ほか

(株)小堀鐸二研究所 副所長 小鹿紀英氏

(2)教えて管理組合理事長! 耐震診断と補強の実例

- ・耐震診断・耐震改修の進め方
- ・管理組合理事長による実例の紹介

ものづくり大学特別客員教授 岡本直氏

サーツ技術アドバイザー 山中久幸氏

江東区Fマンション前理事長 新井昶氏

江東区Fマンション耐震改修委員会委員長 石崎愷久氏

港区Aマンション前理事長 柳田亮氏

申込

建築技術支援協会(サーツ)ホームページ <http://www.psats.or.jp/>
メール申込みできない方はFAXにてお申し込みください(定員に達し次第終了)。